

陽

だ

ま

り

通

信

2023.1月発行

第34号

NPO 法人 陽だまり

〒506-0059 高山市下林町 966-1

ホームページ [https:// gh-hida.jp /](https://gh-hida.jp/)

電話 0577-36-6520 (FAX 兼用)

グループホーム陽だまり高山市

検索



令和5年1月2日、地元の白山神社に初詣

### 新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、コロナ禍ではありますが、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中はひとかたならぬご厚情、ご協力をいただき誠にありがとうございました。令和2年当初から新型コロナウイルス感染症は世界に広がり、これまでに経験した事のない「緊急事態宣言」が発令される等、入居者様の外出(面会)の制限と緩和を繰り返しながら、ホーム内の環境整備や感染予防対策を講じておりましたが、当所でもクラスターが発生し、皆様には大変ご心配やご迷惑をおかけいたしました。本年は、昨年の経験を踏まえてより一層の感染防止対策の継続と、更なる強化に務めることで、安心安全な介護サービスのご提供に、尚一層尽力してまいります。

さて、2023年の干支は「卯」、穏やかな兔の様子から安全、温和の意味があります。また、兔のように跳ねあがるという意味があり、卯年は何かを開始するのに縁起がよく、希望が溢れ、好転するよい年になると言われています。ウイズコロナあるいはアフターコロナの新たな生活様式や変化する福祉ニーズへの対応等、今後も難しい舵取りが求められますが、このような時だからこそ前向きな姿勢で新たな成長へと繋がるよう、職員一丸となって精進してまいります。末筆ながら、皆様にとって、実り多き、勢いよく飛躍の年となりますことを祈念して、新年のご挨拶いたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

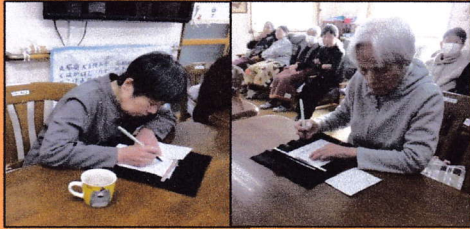
理事長 山本憲久

## 年末から年始にかけての様子

グループホーム陽だまりの生活は、朝起きて元気に「おはよう。」と挨拶を交わすことから1日が始まります。あらためて、その生活がどれほど大切かをかみしめる新年となりました。お身体の状態により介護させていただき内容はずい分と変わってまいります。朝起き「おはよう。」と台所等にいる職員に挨拶して下さる環境を大切にしていきたいと思ひます。



花餅作りの日は、お昼に残ったお餅をあべかわ餅等にして食べました。



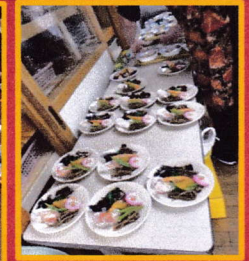
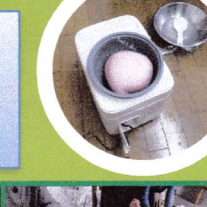
昼食等のお品書きをお願いすると快く書いてくださいます。また、年末はご家族等へ年賀状を書かれました。



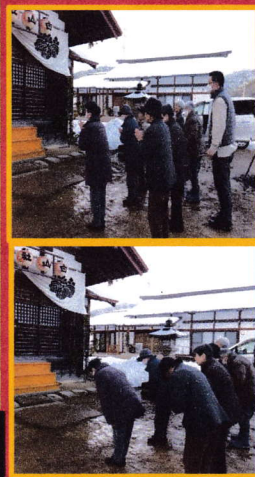
年末の年取りは、31日のお昼に行いました。新年は下之切の白山神社に初詣に出かけたり、福笑いや年末年始のテレビ番組を録画しておき、チョイスして見てもらう等のんびり過ごしていただきました。



年末は、皆で自室に飾る花餅やお花を生けて新年を迎える準備をしました。



職員のやる花の仕分け作業をわーホー~と言って眺めてくださっています。



年始の挨拶を書いていただきました。(玄関に掲示中)

## 「利用者の皆様が、安心して過ごしていただくために・・・」

新型コロナウイルス感染症は、まだまだ収まる兆しもみえず、これからも長期に亘って感染対策を行っていかねばなりません。そんな中でも年末年始にかけて記録した上の写真では、どの利用者の皆さんもカメラに笑顔をむけてくださり、とてもありがたいことだと思っております。職員一同がこの写真の笑顔を忘れず、利用者の皆さんの安心した暮らしの継続がなせるよう更なる感染予防を実施しなければと思ひます。ご家族の皆様、地域の皆様何卒お力添えのほど、よろしくお願ひ申し上げます。

